

第26回全国ホタル研究大会の概要

大会テーマ「ホタルの住める自然を」〈自然との共生をめざして〉

全国ホタル研究会第26回研究大会が1993年6月11日～13日に環境庁 静岡県・静岡県教育委員会 沼津市・沼津市教育委員会 清水町・清水町教育委員会の後援により静岡県清水町で開催されました。

全国各地から多くの方々に参加され、熱心に討論や情報交換なされるとともに、親睦を深められ実りのある大会となりました。

記

6月11日（金）

14：30～18：00 受付（各自食事をとりホテル・エルムリージ エンシー前に集合）

18：00～20：30 沼津ホタル保護研究会が用意してくださいました、マイクロバスで沼津葛原沢川「ホタルの里」見学

20：30～21：30 ホテルにて小集会

12日（土）：朝食後9：00より柿田川湧水と清水東小学校の二手に別れ見学。

大会・総会・懇親会

10：00～ 沼津ホタル保護研究会生山氏による開会宣言
全国ホタル研究会村上会長挨拶
静岡県知事（代理）山本明夫環境・文化部長祝辞
桜田光雄沼津市長祝辞
飯田治男清水町長祝辞
祝電披露 衆議院議員 原田昇左右環境委員長殿

《研究発表》

10：40～11：00	静岡県内のホタル生息状況と環境問題	大竹 和男
11：00～11：20	熊本におけるその自然観察教育の実践的教育	小林 修
11：20～11：40	南西諸島のホタルとその保護	大場 信義
11：40～12：00	ホタルに助けられた村おこし	大平 厚子

12：00～13：00

《昼 食》

- 13:00～13:20 地域総参加で始まった「花とホタルの里づくり」
志村 肇、塚田冷子、渡辺豊博、小原隆俊、加藤安延
- 13:20～13:40 ホタルの学級飼育・自宅飼育をめざして 佐藤美代志
- 13:40～14:00 再び継代飼育と取り組んで 村上美佐男
- 14:00～14:20 幼虫の発光について（その1） 浅田義邦
- 14:20～14:40 釧路湿原のヘイケボタル 鈴木浩文、佐藤安志、大場信義

14:40～15:00

《休 憩》

- 15:00～15:20 オオマドホタルとクロマドホタルの種間関係について後藤好正、大場信義
- 15:20～15:40 釧路湿原のヘイケボタルの生息環境
村田省平、本多和彦、大森雄治、圓谷哲男、大場信義
- 15:40～16:00 各地のカワニナより一形態比較 遊磨正秀

〈総会〉

- 16:30～18:00 ホテル・エルム リージェンシーにおいて第26回総会が行われました。
- 18:30～ 懇親会（ホテル・エルム リージェンシー フラワーホール）

13日(日): 午前9:00～ 沼津市内（泉水源地、八宏園、明治資料館見学、午後12:00解散）